

総合的な学習の時間（第5学年）

テーマ【ともに生きる～長池オアシスにおける環境教育を通して～】

熊取町立南小学校

《学習のねらい》

- ・自分たちの身近な環境保全の取組みについて知り、体験的な活動を通して自分たちができることを見つけ、行動しようとする態度を養う。

《取組みについて》

① 長池活動(長池オアシスを通じた学習活動)

「長池オアシス」とは人々の暮らしをささえるため池を、水と緑に囲まれた親水空間として整備された、熊取を代表する憩いのスポットです。長池オアシス管理会の方々にご協力をいただいて、お話を聞き、ため池について学んだあと、長池に住む生き物や植物について観察しました。

スイセンの球根植え、落ち葉ひろいなど、公園整備の手伝いを行いました。

② 大阪・花のまちづくりエコ作戦

岸和田土木事務所の方々のご協力を得て、パンジー・デイジーの育苗を学校で行いました。育った苗のプランターを長池オアシス、熊取療育園、熊取ふれあい広場や校区内の二つの保育所に持って行ったり、一緒に苗を定植したりしました。

③ 地球にやさしいラーメンセミナー

大阪ガスの出前授業プログラムを活用し、学習しました。ラーメンを作る学習活動を通して、湯を沸かす時の火力や、出るゴミの量について予想しました。予想したことをもとにラーメン作りと片付けをし、食器洗いに使う洗剤や水の量に気を付けることや割り箸などに使われる資源や出るゴミについて、また、燃えるゴミの減量や再利用について学びました。最後に、自分の生活を振り返り、自分にできることについて、考えました。



《活用したプログラムや教材、ゲストティーチャー 等》

長池オアシス管理会・岸和田土木事務所・熊取町水とみどり課
大阪ガス株式会社（「地球にやさしいラーメンセミナー」プログラム）

《成果》

- 地域の方々と交流しながら進めることができたので、積極的に学習することができた。
- 身近にいる生き物や植物に触れることで、自然環境保全について関心を持つことができた。
- ラーメン作りを通して、その作り方や器具などの選び方によって、地球環境に与える影響が違うことに気付き、世界で起こっている環境問題について考えるきっかけになった。